子育て応援コラム

入園、入学にあたって心にとめておきたいこと

春になると、多くの方に入園、入学という大きな環境の変化があります。初めのうちは新しい場所に慣れることがなかなか難しいという子どもたちがいるかもしれません。「うちの子は大丈夫かしら」と、喜びとともに不安を覚えるご両親もいらっしゃるでしょう。

保育園には厚生労働省による「保育所保育指針」というものがありますが、<u>「特定の大人との応答的な関わりを通じて、情緒的な絆が形成されることが大事である」</u>と書かれています。子どもたちが保育園に慣れるまでは特に、十分配慮された保育が行われると思います。心配事は先生に相談しながら、新たな環境での成長を見守りたいものです。

家庭では穏やかな声で語りかけ、親子で落ち着いて過ごせる時間をいつもより取り、スキンシップを多めにすると良いでしょう。

子どもの発達段階を考えると、コミュニケーションの土台として、乳幼児期に笑顔と笑い声を獲得することが大切だといわれます。大人とのやりとりを経験しながら、次第に手や体を動かす遊びをするようになり、その後一語文や二語文に広がって徐々に話し言葉が豊かになっていきます。

小学校入学にあたっては、<u>話し言葉が豊かになってから文字学習を開始すると、書き言葉への移行がスムーズになる</u>ということを頭の片隅に入れておくと良いのではないでしょうか。

何か不安に思われるときは、子ども家庭支援センターにご相談ください。

羽村市子ども家庭支援センター
臨床心理士・公認心理師　須摩智佳子

羽っぴーだより
あのね・・・
令和6年 4月 1日発行 No.36
羽村市子育て世代包括支援センター

こんにちは　子育て世代包括支援センターです。

羽村市では、妊娠期から子育て期にわたり、母子保健・相談係と、子ども家庭支援センターが中心となり、子育て支援に係る関係機関と共に、お子さんの成長過程に応じた切れ目のない支援を展開しています。

今年度は、産後ケア事業のうち、デイサービス型と宿泊型の利用期間や回数を増やし、利用料金の減免を行うなど、さらに産後の心身のサポートを充実してまいります。

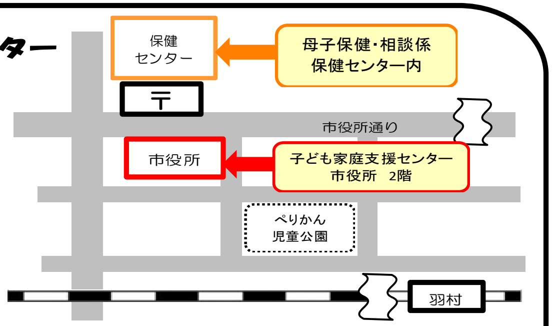
また、おしゃべり場や児童館事業、子育て講座など、親子で楽しく参加していただけるよう、安全・安心に配慮しながら企画してまいりますので、ご家族で気軽にご参加ください。

今後とも、子育て世代包括支援センター事業にご理解とご協力をお願いいたします。

子育て世代包括支援センター長　関谷

羽村市子育て世代包括支援センター

【問い合わせ】
★母子保健・相談係★
（内線692～694）
★子ども家庭支援センター★
042-578-2882（直通）
どちらも平日8:30～17:00



小作駅・羽村駅より「はむらん」で市役所前バス停下車
小作駅・羽村駅より徒歩15分

愛情ギュッ！とず～っと
はむら

おしゃべり場　対面式　報告

令和6年2月12日に第三回おしゃべり場を実施しました！
☆内容をピックアップしてご報告します☆

『子育て中の悩み、大変なことはありますか？』

夜泣きが酷くて困っている
（1歳8カ月のお子様）

自分のところも昔はよく泣いていた

寝ている部屋の温度や服装なども影響しているかもしれません。
温かくしてスリーパーを着るのも良いですね。

ご飯を食べてくれません。

少し前までは食べてくれなかったけど、
最近食べるようになってきました。

子どもにパンとご飯どちらがよいか聞く
ようにしたところ食べるようになった。

『お休みの日など、
お子様とどこで過ごしていますか？』

児童館

公園

商業施設

おしゃべり場（掲示板）報告

お友達の遊んでいるものに興味があり、取ってしまいます。
いつになったら仲良く遊んでくれるかな…。
（2歳3カ月のお子様）

言葉がうまく出てくるようになると、貸すことや
待つことを学ぶようになってきます。
大人で見守りつつ楽しく過ごしていきましょう。

まだまだそういう時期ですよ大丈夫です！
お子様の気持ちを代弁してあげつつ、
大人がお手本を見せてあげると、いつか真似します。

おしゃべり場（掲示板）を実施しています！

各児童館（保育室）に掲示板が設置されています！
皆さんが育児で感じたこと疑問に思ったこと、子育ての悩みやヒント、子育てあるある、つぶやきなどを記入して共有してみませんか。

実施日時　：　午前9時から正午
（書き込みは子育て相談員在席日にできます。）
★中央児童館　：　毎週　火・木・土
★東児童館　：　毎週　火・金・日
★西児童館　：　毎週　月・水・金